安芸高田市商工会

令和2年6月1日　発行：安芸高田市商工会　情報化委員会
TEL:0826-42-0560　FAX:0826-42-0243　URL:https://akitakata.com/

会報　Vol.011

第14回通常総代会開催

5月23日（土）安芸高田市商工会館にて『令和2年度　安芸高田市商工会　第14回通常総代会』を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、三密を防ぐため、少人数で開催しました。安芸高田市商工会正副会長、総代、監事の皆様、合計7名の方々に、昨年度の事業報告、本年度の事業計画について、事前に書面議決を行った結果を報告しつつ、議決していただきました。

令　和　二　年　度　安　芸　高　田　市　商　工　会　総　代　会　議　事　要　旨

令和元年度事業報告

①経営発達支援事業

令和元年度は、伴走型小規模事業者支援推進事業として、あきたかためし第２弾の発行を行いました。市内外１３店舗の飲食店の情報を掲載しており、第１弾と共に高い評価をいただいております。
また、国の「キャッシュレス・消費者還元事業」に合わせて、キャッシュレスセミナーを開催したり、店舗の情報提供ツールである「Ｇｏｏｇｌｅマイビジネス」を活用したセミナーを開催しました。

②消費税軽減税率制度関係

令和元年１０月１日に消費税１０％引上げと同時に軽減税率制度が実施されました。対象品目や取引・帳簿への対応方法を周知するべく消費税軽減税率制度説明会や個別説明会を開催しました。

＜組織＞

◆商工会員数　678　（令和2年3月31日）昨年同日比 -3
◆組織率　54.4％（安芸高田市内での加入率）

令和2年度事業計画

①地域事業者への経営支援

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている、市内の中小企業・小規模事業者の方の相談窓口として、資金繰りや各種助成金の申請などの支援に全力を傾注して参ります。
また、平成29年度から取り組み始めた、「経営発達支援事業」の計画に基づき、引き続いて「事業計画策定と実施の支援」「新たな需要の開拓に寄与する事業」を事業の柱として、専門家派遣事業や販路開拓支援など各事業を推進して参ります。

新年互礼会

令和二年一月十日に毎年恒例の新年互礼会が、市役所２階のクリスタルアージョで総勢１４４名の方に出席を頂き、開催しました。
食事については、会員事業所にご協力を頂き、握り寿司、魚のカルパッチョ、スイーツなど様々な美味しい料理を提供することが出来ました。
アトラクションについては、オープニングセレモニーとして、大中さんの尺八と品川さんのピアノで、五輪真弓の「恋人よ」などの素晴らしい演奏を披露して頂きました。
昨年好評だったテーブル対抗で３０個のカップラーメンをどれだけ高く積み上げられるかを競うゲームも行いました。１、２、３位のチームには、「あきたかためし」に掲載の飲食店で使える食事券をお配りしました。
そしてフィナーレとして、アコースティックギターとアイリッシュハープを演奏される２人組の「さらさ」に、オリジナル曲や「君の瞳に恋してる」など大変素晴らしい演奏を披露して頂きました。
来年の新年互礼会には、今年参加された方は是非、他の会員の方も誘って頂き、大勢の方のご参加をお待ちしております。宜しくお願い致します。

（今村佳岳）

女性部

安芸高田市商工会女性部は、令和元年十一月十一日に、青年部・女性部合同研修を開催しました。
株式会社『島ごころ』さんで、取り組まれている、理念：日標：行動指針について説明をしていただき、工場見学もしました。その後、平山郁夫美術館、耕三寺を散策し癒され充実した研修でした。
また、十二月十五日、二年に一度開催される産業フェアーにて、うどん・炊き込みご飯でバザー出店し、好評につきすぐに完売しました。
最後に、女性部では書面決議により令和二年度通常総会を開催いたしました。
事業計画を含む二議案を上程し、全て原案通り可決されました。

（上松洋子）

商業部会

令和二年二月七日に広島市中小企業会館総合展示館にて開催された第１８回ビジネスフェア中四国２０２０やＷｏｏｄ Ｅｇｇお好み焼会館おたふくソース工場見学へ視察研修を行いました。参加者は、安芸高田市商工会員事業所の家族・従業員、計１３名でした。
第１８回ビジネスフェア中四国２０２０では中四国地方のＩＣＴ・コンサルティング関係や環境エネルギー関係、くらし・ヘルスケア関係、地域ブランド食品関係の事業所が機械装置や特産品を展示しており、様々なブースを訪問し出展者から情報を得ることによって、今後の取引や生産性向上への取組の一助となりました。
ＷｏｏｄＥｇｇお好み焼会館おたふくソース工場見学では、機械のみで容器に充填される箇所、容器に蓋をする箇所、容器がビニール袋に包装される箇所が見学できました。またおたふくソースが何本も入った段ボールがパレットに５０ケースくらい積まれているのを、無人で機械が運ぶ箇所も見学でき感動しました。
今回の研修で学んだことを活かして、取り入れられる機械や技術をマネして、経営改善や生産性向上が図れるという意見もあり、有意義な研修となりました。

（住吉正紀）

安芸高田市商工会商業部の皆様

青年部

青年部では書面決議により令和２年度通常総会を開催いたしました。事業計画を含む３議案を上程し、全て原案通り可決されました。昨年度から委員会制に移行し、部員一人一人が行事の立案から実行に携われる体制を整えており、本年はその２年目となります。
一方で、本年度の行事については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からすでに延期や中止を決めた事業もあります。青年部員が携わってきた「安芸高田花火大会」も、本年は開催を見送ることになりました。
新型コロナの影響は依然として終わりが見えない状況ですが、終息後には事業活動はもちろん、各種行事への精力的な参加をしたいと思います。ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。引き続き青年部員へのご指導・

（國元英雄）

工業部会

工業部会では安芸高田市の事業者に向けて各種講習会・研修会を開催しております。昨年度は産業用ロボット技術展（横浜市）の視察研修や、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者講習会を開催し、多くの事業所の方にご参加いただきました。
本年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い事業の見通しが立て辛い状況にはありますが会員事業所の皆様のためになる研修会・講習会を企画していきたいと考えております。視察研修についても、多くの方にご参加いただければ幸いです。本年度の具体的な活動内容は決まり次第、本誌などを通じてお知らせいたします。

（井川誠三）

商工会新入会員の紹介

-令和元年11月以降入会-　※表記 ： 事業所名、代表者、業種、地区

・株式会社Ｔ．Ｂ．Ｃ（特別会員）	武永 優大	塗装業	広島市安佐北区
・松田興業	松田 祥二	運送業	吉田町相合
・関西風お好み焼き 定食 花亭	古賀 雅之	飲食業	八千代町下根
・大伸愛	西原 季伸	建設業	高宮町佐々部
・ｈａｉｒ ｓａｌｏｎ Ｐｉｃｋ	外輪 美世	美容業	吉田町吉田
・クロダ工業	黒田 裕之	建設業	吉田町常友
・ＮＧＳ株式会社（組織変更 個→法）	仲川 鉄兵	石材加工・小売業	吉田町相合
・株式会社洸月 みつ漢方薬局	住吉 直子	医薬品小売業	吉田町吉田
・ヘアーサロン くろーばー	吉橋 利昌	理容業	吉田町吉田
・和田 崇寛	和田 崇寛	金属製建具工事業	吉田町山手
・株式会社道の駅あきたかた	浜田 一義	サービス業	吉田町山手

編集後記

今回の会報は、新型コロナウイルスの蔓延の影響で、人に直接お会いして取材することを自粛した為、普段より記事が少なくなりましたが、何とか発行することが出来ました。
現在、新型コロナウイルスの収束が見えない状況の中、会員の皆さんも仕事や日常の生活に様々な影響が出て大変な思いをしておられる方も多いと思います。
以前テレビのニュースで見ましたが、東京都のある商店街のお店の店主に取材をした際に次のように答えていました。「この辺の店は年寄りがやっている店が多い。持続化給付金の手続きのことを市役所に尋ねたら、国のやっている事業だからと断られ、手続きはオンラインでするようになっていると言われ、どうやって手続きをしたらいいのか分からない。何とかして欲しいと。」
このニュースを見た時に、もしこの商店街の人達が商工会に入っていれば、商工会に問い合わせをすることが出来て、手続きの手助けをしてもらえるのではないかと思いました。
幸い安芸高田市では、安芸高田市商工会の職員が、商工会員であるかないかを問わず、持続化給付金やその他の給付金や補助金のことについて、相談・手続きの手助けを行っています。かなりの件数の相談が寄せられているとのことですので、職員の方も大変だと思います。職員の方の働きには大変感謝しています。
持続化給付金以外にも、二十五万円もらえる安芸高田市の応援金などの制度がありますので、お困りの方は是非、商工会に相談して下さい。自分の周りでも困っておられる方がいたら、会員であるなしを問わず一度商工会へ行ってみて欲しいと伝えて下さい。安芸高田市商工会は、必ず皆さんのお力になります。
新型コロナウイルスは終息するまでにしばらく時間がかかるかもしれません。
その間、商売を続けていくにあたって大変厳しい状況が続くことになる場合もあると思います。
しかし、こういう時こそ商工会を活用して下さい。
安芸高田市商工会では、会員の皆さんに入っていて良かったと思われるような商工会を目指し、有益な情報があればすぐにお送りしてお伝えするようにしています。
今後もこの会報でも、皆さんに有益な情報や役立つ事例などがあれば紹介していきます。

編集長　今村佳岳